

給与支払報告
特別徴収に係る給与所得者異動届出書

記入例2
(一括徴収の場合)

令和8年9月1日提出	特別徴収義務者 支払者	所在地 〒745-XXXX 周南市△△町△△番地	特別徴収義務者 指定番号	70XXXXXX	宛名番号		所属	人事課給与係
		フリガナ 〇〇〇〇カブシキガイシャ					担連	
		氏名又は名称 〇〇〇〇株式会社					当絡	氏名 周南 花子
		個人番号 又は法人番号 XXXXXXXXXXXX					者先	電話 (0834)XX-XXXX 内線 ()

給与所得者	フリガナ	シュウナン タロウ	(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア) - (イ)	異動 年月日	異動の事由	異動後の未徴収 税額の徴収方法
	氏名	周南 太郎						
	生年月日	〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日						
	個人番号	XXXXXXXXXX						
	受給者番号							
	1月1日現在の住所	周南市〇〇町〇丁目〇番地						
異動後の住所	周南市〇〇町〇丁目〇番地	48,000 円	6 月から 9 月まで	10 月から 5 月まで	8 年 9 月 30 日	1 右から 番号を 記入 1. 退職 2. 転職 3. 休職 4. 死亡 5. 支払少額 6. 合併 7. その他 事由・理由	2 右から 番号を 記入 1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)	

1. 特別徴収継続の場合

新しい勤務先 (特別徴収義務者)	特別徴収義務者 指定番号	7	退職後、令和9年5月31日までに支払われる給与又は退職手当等から未徴収税額を一括徴収する場合には、「異動後の未徴収税額の徴収方法」欄の枠内に「2」と記入するとともに「2. 一括徴収の場合」欄に必要事項を記入してください。	納入書の委付 (新規の場合のみ記載)	右から 番号を 記入	1. 必要 2. 不要
	所在地	〒				
	フリガナ					
	氏名又は名称					

2. 一括徴収の場合

理由	1 右から 番号を 記入	1. 異動が令和8年12月31日までで、一括徴収の申出があったため 2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	徴収予定月日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)	左記の一括徴収した税額は、 10 月分(翌月10日納入期限分)で 納入します。
			10 月 2 日	32,000 円	

3. 普通徴収の場合

理由	右から 番号を 記入	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため 3. 死亡による退職であるため	年度	→
			市町村記入欄	<input type="checkbox"/> 普徴 → <input type="checkbox"/> メモ <input type="checkbox"/> 税額なし <input type="checkbox"/> 処理済み <input type="checkbox"/> 納入書送付 (月 日)